



プロバスだより

30年度会長標語：知的好奇心を活用し、健康寿命の延年を計り

健全な高齢化社会の一翼をになおう！ 第94号

平成30年度(2018年度)

会長・奥 修兵

幹事・小島 康義

平成30年8月16日

第92回 例会の記録等

クラブ第9年度 第2号

理事会

日時：平成30年8月9日（木）10:00～12:00

場所：高幡不動尊客殿2階控室 出席9名欠席1名

議案：下記幹事報告の通り。

第92回8月例会 司会：例会委員・小島 馨

日時：平成30年8月16日（木）12:30～14:45

会場：昭和の森「車 屋」

出席：実働会員40名中33名（出席率82.5%）

資料：例会次第、理事会議事録、プロバス便り93号、光バンド結成30周年記念コンサートチラシ

会長挨拶

会長：奥 修兵

1週間前までは今日の天気は雨の予報だったと思いますが、皆さんの行いが良かったので晴れを迎えて33名の方にお集まり頂き盛大に開催出来ることを感謝しております。

本来ですと前月に触れなければいけなかった今年度のテーマについてお話しさせていただきます。

会員手帳の最初の頁にあります通り、「知的好奇心を活用し、健康寿命の延年を計り、健全な高齢化社会の一翼を担おう」というテーマを掲げました。

「健全な高齢化社会」とは、クラブの平均年齢は75才くらいだと思いますが、この半数または1/3が、もし要介護状態としたら非常に不健全な会になってしまうのではないかと思います。日本全国高齢化社会が進んでいく上で絶対に防いでいかなければならない大切なことと考えます。そういう意味で「健全な」という表現を付け加えました。

「健康寿命の延年」は、健康寿命というのが正にそのことを申し上げていて、死ぬまで精神的にも、肉体的にも健全な状況であり続けるというのが私たちの望みであると思います。そしてこそ高齢化社会の一翼を担うことが出来るでしょう。という意味でいろいろ励んで参りたい。その励む方法として、私は「知的好奇心の活用」をあげたわけです。この「知的好奇心の活用」は、決して大げさなことではなく、常に日常にある事柄に対する疑問符というか興味というか、を持ち続けることの大切さに原点があるような気がしています。

因みに気象情報は毎日必ずご覧になっていると思いますが、天気図に気圧配置の図がありますが、高気圧、低気圧、前線があってという中で、高気圧よりも気圧の高い低気圧あると思いますか？（上に続く）

(下から続き)

あります。先日私は見つけました。低気圧とは何か、高気圧とは何かなどの疑問をちょっと持って頂くだけで大脳脂質はかなり緊張するそうです。そのことを気象庁やどこかに問い合わせをしてみたりして解けたとき大脳脂質が弛緩するそうです。この緊張と弛緩の繰り返しを意識的に行うことを知的好奇心の活用という言葉で表現しましたが、健康寿命を延命を計れる要素になるだろうと考えています。

皆さんも常日頃ある事象についてちょっと疑問符を投げかけてみて頂ければ、これだけの専門知識の集団ですから手帳を紐解きどなたかに問い合わせしてみれば疑問も解け、交流の一助にもなると思います。

幹事報告

幹事：小島 康義

- ①講演依頼書 日野市役所8月23日市長に届ける予定、高幡不動金剛寺に8月9日提出済み
- ②11月28日全日本プロバスクラブ協議会三重大会参加について、全日本プロバスクラブ協議会現理事：後藤一郎会員が参加予定。
- ③緊急連絡先は確認作業が完了。会長幹事が保管理事会審議事項
西日本豪雨災害救援金は、「きずな基金」より50,000円を寄付、本日皆様からの募金を「きずな基金」に戻します。「きずな基金」の使用目的など基準がないため、今後の検討事項。
- ③長寿祝い、誕生日祝いについて、8枚残っているクオカードを使い切った時点で、現金支給。

委員会報告

〇例会委員会

宮地委員長

誕生祝いは、当月欠席者には渡していませんでしたが、渡すことになりました。懇親会の献立ですが、車屋さんの配慮で時間を見ながら分けて出していただくことになりました。

〇地域奉仕委員会

渡辺委員長

- ①7月29日(日)の「よさこい祭り」は台風のため中止。
- ②広島・岡山を中心に発生した西日本豪雨災害に対し理事会にて義援金支援を決定。東日本大震災同様に地域奉仕委員会が担当し募金箱を回します。(募金額46,500円きずな基金へ)

〇健康吹き矢専任委員会

林委員長

- ① 例会終了後、約1時間吹き矢の実習を致します。

②健康吹き矢サークルの会員を募集しています。現在10名の登録を頂いておりますが、ご応募のほどよろしく。

③吹き矢インストラクター資格取得について、5名以上集まれば多摩平ふれあい館で試験が受けられるようになりました。

○情報委員会

山本委員長

「プロバスだより」93号は盛りだくさんになりました。これだけ人数が増えてきますと、記事も増えてくるので4頁も考えて見たいと思っています、予算をよろしくお願いします。

○研修委員会

澤田委員長

9月の高幡不動杉田貫主と10月日野市長大坪冬彦氏の講話は、予定通り実施します。期待の大きい超電導リニア体験乗車は、残念ながら団体受付がなく断念。他の企画から選びます。

○会員委員会

黒澤委員長

西湖秀明さんが入会されました。今後も新会員の増員に努力いたします。会員数は42名(内休会2名)です。

○ゴルフ同好会

渡辺同好会幹事

9月6日は、日野・飛火野ロータリ、日野P合同コンペ。プロバスより9名参加。10月19日は、3P合同コンペ。八王子GMGにて開催。第14回日野Pゴルフコンペは11月16日長竹CCにて開催。

にこにこワンコイン 平成30年7月

8月総額 9,000円(13名) 30年度累計19,500円

・曹 一男 3ヶ月振りの参加です。ご無沙汰しております。素敵なロケーションですね。皆様にお会いできてとても嬉しいです。

・本部皓允 会員の皆様と特別の機会を設けていただき、夏の日の一日を過ごしました。

・渋谷文雄 素晴らしい場所に設営して戴き感謝し、例会委員会の気配りお骨折りを多とします。

・小林昭治 今年4月に結婚した娘の誕生日が今日8月16日です。今夜は娘夫婦が我が家に来て食事する事になってます。また、来年の4月ごろには孫の顔が見られそうです。

・久保正男 おかげさまで！8月14日で術後1年となり、診断(CT,MRI 他)の結果、運動を本格的に始めても良いとのことでした。これからは、思いっきりゴルフをやりたいと思っています。目標 +30ヤードです？

・後藤紀之 残暑お見舞い！異常気象が通常となってしまいました。皆様くれぐれもお体ご自愛ください。

奥 修兵 素晴らしいロケーションの会場設定！例会委員会の皆さんありがとう！

・後藤一郎 今年「狂暑お見舞い」のハガキをもらいました。ちょっと共感。

・横山好忠 84歳の誕生日を迎えました。元気でいる事に感謝いたします。

・仲村房次郎 元気でお盆まで過ごしたことで。

・疋田久武 今日楽しく暑さに負けず元気で行きましょう。

・小島 馨 皆様のお元気な様子にお会い、とても嬉しいです。今日私がとてもとても嬉しいのは、2歳の「よしき」ちゃんが無事であったことです。

・林 良健 「昭和館」で例会に感謝！①年3回昭和館でモーニングセミナーに出席。②昭和の森ゴルフコースは、第一回のゴルフコンペ出席の思い出の地でした。

8月の誕生祝い

横山好忠会員(昭和9年9月23日)

光陰矢のごとしで今年満84才を迎えました。両親及び関係している方々に感謝を込めさせていただきます。



私はスポーツと人生は後半戦が面白いと言っています。今年の高校野球も面白いです。

あと2年東京オリンピックが開催されるまでは現状維持で健康を管理して楽しみたいと思っています。

そのためには心がけ次第で、私の大好きなサミエル・ウルマンの「青春」は皆様もご存じ思いますが「青春とは人生のある期間を言うのではなく心の様相を言うのだ。優れた創造力、逞しき意志、炎ゆる情熱、怯懦を却ける勇猛心、安易を振り捨てる冒険心、こう言う様相を青春と言うのだ。年を重ねただけで人は老いがない。……」を私の健康の糧として頑張りたいと思っています。私は生涯現役で、体験を生かし、人生をピンピンボックリしたいと思っています。

小島 馨会員(昭和20年8月18日)

18日で満73才になります。終戦が8月15日でその三日後に



母は満州で私を出産しましたが、誕生を祝うと言うより母との絆をじんと噛みしめながら死ぬまで感謝を忘れずに生きていこうと思っています。

皆様方とのご縁は、たった1ヶ月に1回しかお会い出来ない方もいるし、そうでない方もいらっしゃると思いますが、なるべく

機会があったら声を掛け合ったり、挨拶が出来たらいいなと思っています。

村瀬さんはお別れの会をしたいから集まってというのが8月5日でした。今朝電話したらお出にならないのでどうしたのかしらと思っていましたら、後で村瀬さんから電話を頂き、「帰りに寄って」と言われました。皆さんによろしく言って下さいと言われました。

シアなお話 小林 昭治

昨日の夕方にNHKで放送していましたが「医療費を払いきりすぎているので還付します」というのと「医療費が未納になっていますので、払い込んで下さい」の二つの詐欺電話の例があるそうです。

8月14日に電話がかかってきて「日野市健康保険課の〇〇です。過去5年間に遡って医療費を見直したところ還付する金額が出てきましたので……」というものでした。変だと思ったのは、住所が15年ほど前に住んでいた所でした。おかしいと思い「部長さんのお名前は……」と聞きかけたところ「部はありません。課だけです。」「市長のお名前を教えてください。」と聞いたところ、電話の向こうで「市長の名前だって」という言葉が聞こえました。そして電話が切れました。もし市からの電話で「還付」「未納」という言葉がありましたら皆様にも頭の隅っこに置いておいて下さい。皆様には、くれぐれもご注意ください。

健康吹き矢 出前教室日野台サロン

「健康吹き矢サークル」出前講座！ 林 良健

8月8日(水)10:00～12:00 日野台地区センターで日野台サロン「にこにこカフェ」(地域のシニア世代活性化のために活動されている元プロバス出身の中村様、我孫子様、須山様)からの依頼で、「地域奉仕委員会・健康吹き矢サークル」として出前講座を実施しました。指導者は、宮地、山本、林です。

昨年度に続いて2回目の依頼で、児童 11 名、シニア世代 18 名計 29 名の楽しい競技となりました。



日野台サロン ニコニコカフェ



夢ふうせん訪問

寄稿：矢野凱弓

7月例会終了後、当クラブが設立以来応援している社会福祉法人「夢ふうせん」を新年度役員(奥会長、後藤副会長、小島幹事、渡辺地域奉仕委員長)が表敬訪問し、恒例の支援金を贈呈。湯口理事長、笠原副施設長の案内で施設全体を見学。旭が丘に開所して11年だが、前史としての23年についても丁寧な説明があった。別館も完成、利用者は92名と拡大中。地域の名品として定着してきた「ひの焼きカレーパン」誕生経緯と最近制作された障害者施設愛唱歌CD「みんな大事な仲間たち」が印象的。法人の「理念と行動指針」を理事長が熱く平易に語る。その思いがクラウドファンディング(インターネットによる募金活動)という最新手段も活用して結実した由。もっともアナログ派の為に通常の募金も受けたそうだが、「夢ふうせん」の行動力と発信力に、大いに感心した訪問であった。



H野プロバスクラブの新年度役員による夢ふうせん湯口理事長表敬
矢野、小島、奥、湯口、後藤、渡辺

納涼例会 車 屋にて



車屋納涼会会場



送迎車1号案内 吉ノ元さん



月例会案内 保母さん



吉村さん



魚住さん



三長老：渋谷さん、菊池さん、後藤さん



朝倉さん



青島さん

閉会のことば 後藤紀之副会長

本日は例会委員会のご尽力により素晴らしいところで例会を行うことが出来ました。

最近、“徒然草”とか“方丈記”など古典を読み直し始めました。800年900年前のことを今の時代にそのまま通じます。もし暇がありましたら現代訳のもありますので是非ご一読されたいかと思ひます。

これから懇親会です。本日はありがとうございました。

今年の納涼会は、新人の皆様のご活躍で盛会でした。新人会員さんの写真を中心に掲載しました。ご承知ください。

編集委員：情報委員会

山本英次・小西弘純・本部皓允・田口賀夫
吉村 豊・曹 一男・小林昭治
ホームページ <http://www.hinopc.com/>

訃報

村瀬省吾会員は、8月19日に肺気腫の為お亡くなりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。合掌